

白庭台防災だより(2022年5月号)

白庭台自主防災会
2022.5.1

最近、日本各地で地震が相次いでいます。大きな地震が来た場合に冷静に対応できる方は少ないと思います。

そこで今月号は、地震が起こった場合の、一般的な対応を紹介します。
※詳細は、白庭台地区防災計画冊子の7ページに掲載されています。

- ①揺れを感じたら、自宅内の安全ゾーンに逃げ込みます。
安全ゾーンは、倒れてくる家具、家電がなく、落下物もないような場所です。または、机の下に隠れるなど身を守ります。
※普段から自宅の安全ゾーンを把握しておく必要があります。



- ②つぎに、火器を使用している時は、あわてず、火の始末をします。

- ③ドアや窓を開けて逃げ道を確保します。マンションにおいては特に重要です。

- ④靴やスリッパを履き、ガラスの破片から身を守ります。そして非常時持出品を用意します。

- ⑤隣近所の安否を確認します。安否確認は班単位で行ってください。特に、1人暮らしの高齢者や要介護者や要支援者を優先します。面識のあるなしには関係なく同じ班の方の安否を確認します。



- ⑥そして、テレビ、ラジオ、携帯電話等で正しい情報を確認する。

- ⑦家屋倒壊や半壊で非難が必要な場合は、中央、北、南集会所等の一時避難所に集合し、上中学校に避難します。

※安否確認を行う際に、無事なご家庭は安否確認タオルを掲出することで無事を知らせ本当に救出が必要な方の確認をスムーズに行うことができます。

※応答のないご家庭については、戸建ての場合、ベランダ側等、家屋内に入れる場所を探し、大声で安否確認を行います。

以上、地震が起こった場合の対応について簡単に述べましたが、あわてず、騒がず、冷静な対応を心掛けてください。

白庭台地区防災計画説明動画(約20分)

◎ユーチューブで視聴

<http://youtu.be/M5WfujjWV2A>

◎白庭台自治会ホームページで視聴

<http://shiraniwadai.jp/>

※白庭台自治会の文字検索も可

